

9月定例千葉県議会始まる（2009年09月25日）

5年間で約30億円の不正経理が発覚した千葉県庁、この同じ月に定例県議会が開催されることは、熱い内に叩ける絶好の機会と思います。

【定例県議会冒頭の森田知事のあいさつ】



このたびの経理問題については、現知事として、県民の皆様、そして、議員の皆様にお詫び申し上げます。

（中略）

経理処理の実態は、極めてひどいものであり、県民に対する裏切り行為と言えるものでした。

私は、この問題に関しては、「徹底的にやって、全ての膿を出す」という強い姿勢で臨んでおり、「森田県政ではこのようなことは決してやらない」という強い意志のもと、以下の再発防止に取り組んでまいります。（以下略）

不適正な経理処理の原因と再発防止策

県民へ奉仕する公僕としての職員の自覚とコンプライアンス意識の欠如が挙げられることから、知事直轄のコンプライアンス担当組織を設置。

特別監察機能を有する新たな組織として、「再発防止・特別監察組織」を11月に設置予定を前倒しで設置するよう指示

（以上、9月定例千葉県議会 知事あいさつより）

法律や規則などの極基本的なルールに従って活動することなんだよ。



コンプライアンスってなに？



そんなことは、**大人になるまでに覚えることではないでしょうか。**県民の金を不正に使っておいて、さらに、そんな当たり前のことを教えるために、金を使うの？！

これじゃ、千葉の子ども達にしめしがつかないと思います！
知事自ら 手本を示してください！！！！

あきれて、ものが言えません。

